

# まつかぜ

第2号

発行者 平和学園  
 小・中学校同窓会  
 発行日 平成6年10月5日  
 編集・印刷 サイイン印刷  
 ☎ 0467-82-6381

「まつかぜ」の第1号の発行から  
 早や二年近く立ちました。あまり  
 の年月の疾さに驚きをこえ、そら  
 恐ろしさすら感じるこの頃です。  
 同窓生の皆様にはお変わりあり  
 ませんか。

この二年の間にも、世界は世紀  
 末に帳じりを合わせるかのように  
 大きな変革が続き、我国も政治、  
 経済、文化、教育などさまざま  
 分野で混沌とした情勢が続いてい  
 ます。毎日の生活や身の回りにも  
 その影響がひたひたと押し寄せて  
 きて、生活習慣をはじめ、価値観、  
 常識まで変っていきようです。

人生の大半を戦後五十年の時代  
 に過ごした者にとって、どう対応  
 し生きていくべきか、戸惑うばか  
 りです。  
 そこで日々のあわただしく、わ  
 ずらわしい中から、ひととき、あ  
 えて逃避して、懐かしくもほろ苦  
 く、甘美な、そして胸打たれる  
 (思い出)の世界へご案内しよう  
 と、同窓生の声の特集した「まっ  
 かぜ」第2号をおとどけいたしま  
 す。

というのも平成四年十一月の小  
 中高合同の校友会の通知のあり、  
 返信はがきや臨時会費振込票の通  
 信欄を利用して、たくさん同窓  
 生から、近況や思い出などのメッ  
 セージが届いたのであります。

同窓会当日に、受付に置いて皆  
 さんにご紹介したのですが、この  
 まま保管してしまうのは余りにも  
 惜しい、出席出来なかつた同窓生  
 にもぜひ紹介しようということにな  
 り、今回の特集となったのです。  
 送っていただいたメッセージ全部

掲載するつもりでしたが、百八  
 十通余にもなるため、その一部  
 を紹介することしか出来ません  
 でした。

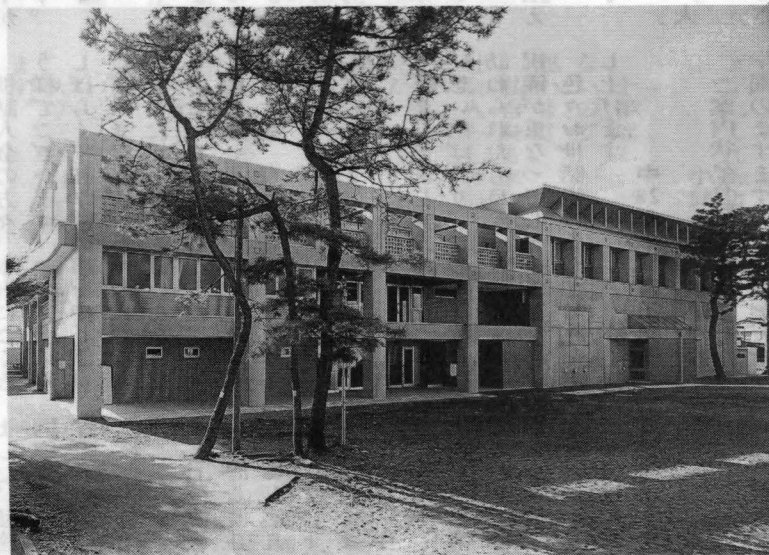
近況などをお寄せ下さった皆様  
 に心からお礼申し上げます。全  
 部を紹介できなかったことを心  
 からお詫びいたします。

このはがき  
 などは次の同  
 窓会(平成八  
 年の学園創立  
 五十周年に開  
 催予定)の時  
 に、あらため  
 て皆さんが目  
 を通すことが  
 出来るように  
 と考えており  
 ます。

臨時会費の  
 お願いについ  
 ては、会員各  
 位の絶大なご  
 理解を得て、  
 337名(平  
 成五年末現在)  
 と云う思いが  
 けない多くの  
 方々からご協力をいただきました。

小学校、中学校あわせて総数2  
 千名弱の会員のうち、中学・高校  
 在学の会員を除いた方々を対象に  
 お願いしました。

卒業後十年、十数年、何十年経っ  
 た後にも、少なからぬ額をこころ  
 よく納めて頂いたことは、会員の  
 皆様の学園への変わらぬご理解と



新体育館全景

同窓会への温かいご支援によるも  
 のと、幹事一同感謝すると同時に  
 責任を痛感しております。

同窓会会計はこれでひとまずピ  
 ンチを脱しましたが、郵便料金の  
 値上げなどあいかわらず厳しい状  
 況にあります。臨時会費は現在も  
 受けつけておりますので、ぜひご

協力下さるようお願い致します。

お約束の同窓会名簿はお手元に  
 届いているでしょうか。

皆様からご連絡いただいた新し  
 い住居、勤務先、また不明だった  
 友人の消息などを追補として別紙  
 に掲載し同封致しました。ご協力  
 ありがとうございます。

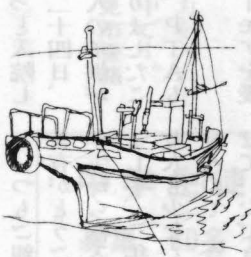
原簿となるフロッピーディスクは  
 そのつど訂正しておりますので、  
 次の発行の時には正しく本文に掲  
 載致します。  
 その後、転居等で変更がありま  
 したら、添付のはがきでお知らせ  
 下さい。  
 名簿は残部僅少となりました。  
 ご希望の方は事務局へお問い合わせ  
 下さい。



1992.11.14 同窓会会場スナップ

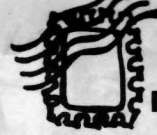
## 会計報告

前回の会報でピンチをお伝えした  
 同窓会のお財布はおかげ様で現在  
 までに337人の方々から臨時会費を  
 いただき、また寄付も寄せられて  
 左記の様な内容となりました。  
 今後、「まつかぜ」発行や同窓会  
 開催通知、名簿作成等に使用して  
 いただきます。



まつかぜ編集部

平成5年度会計	
(収入)	
入会金	16名 80,000
前年度繰越	2,214,610
預金利息	26,095
合計	2,320,705
(支出)	
事務費	3,860
前年度繰越	2,316,845
合計	2,320,705



定年退職者の送別会と重なり、残念ながら欠席させて頂きます。お天気に恵まれますこと、お祈りいたしております。

中24年卒 田中文子

まつかぜ編集の方々お世話になります。中学一期生の私達も、お仲間に入れて頂き、又、学園へ参るチャンスが出来た事嬉しく思っております。今後ともよろしく。

中24年卒 繁田明子

夫々一・五時間の場所に世帯を持っております。

娘二人と息子の家の内孫二人、外孫三人を訪ね回りながら夫と共に静かな幸せな日々を過ごしております。

同窓会の益々のご発展と皆様のご健康をお祈りいたします。

中24年卒 金田尚子

新体育館献堂式と卒業生のつどいに御案内いただきましてありがとうございました。

一昨年来より病氣療養のため各回の御招待に欠席し申し訳ございません。又、当日は毎月一回の定期検診日あたり、又又欠席せざるを得ません。本当に残念に存じますが、何とぞよろしく願います。

なお、会費五千円は後日郵便振替で御送金いたしますので、あしからず御了承下さいませ。

中24年卒 柴田八重子

市民団体が運営している地域作業所に非常勤として奉仕していま

す。十一月十五日(日)にバザーを開催します。前日でも忙しい時です。ので、残念ながら出席できません。皆さんに宜しくお伝え下さい。

中24年卒 和田ミサ子

新体育館献堂式お目出とうございます。欠席致しますが、五千円は運営費としておつかい下さい。お送り致します。新名簿は送って下さらなくてもよろしいですが、よろしくおねがい致します。

中24年卒 宮島チツ子

「余生」というより「第二の人生」という考えで、より豊かに、より有意義に、より楽しく生きてゆきたいと、主人共々頑張っております。

中25年卒 平 俊子

結婚三十四年。子供二人も家庭をもち、今は主人と旅行などして楽しんでおります。

御出席の皆様によりしくお伝え下さい。

中26年卒 門井純子

子育てその他、一段落して、大好きな音楽にひたっています。「まつかぜ」いつも有難度うございます。次の機会には出席したいと思えます。

中23年中26年卒 坂井道子

おめでとうございます。出張のため、残念ながら欠席致します。八月十二日、交通事故に巻き込まれ、バレエ界の光源氏がオペラ座の怪人? と云われるようになります。

りました。でも元気で。学校のご発展を願っています。

中23年中27年卒 尾崎彰彦

平和学園の事はいつも懐しく思い出します。あの本、あの砂、あのプール、あの顔、あの声、あの姿

中27年卒 加藤正和

世話人会の方々、本当にごくろう様でございます。クラス会以外しばらく平和学園の事を申し訳ございませんが、わすれた様な毎日でしたが、お知らせいただきとてもなつかしく思い出した。

中27年卒 加藤佐保子

卒業して何じゅう年となつかしい思い出ばかり、この様な機会に訪ねられたら良かったのですが、祝儀が重なってしまいました。色々お世話掛けましてお礼を申し上げます。

中28年卒 宮田允子

ご案内状を有難うご座居ました。学園のますますのご発展をお祈り申し上げます。

中25年卒 渡辺一郎

新体育館を見に行きたいと思えますが、初めて娘を嫁がせることとなり、当日はその結納式となります。又のチャンスにぜひ伺い度いと思っております。

中28年卒 斎藤幸子

今年に入ってからずっと入院していました母が、九月二十四日、天に召されました。三人の子供が平和学園でお世話になりましたことは、喜んでいました。PTAも楽しかったようです。

中25年中29年卒 伊藤真美

子育てが大好き、ユーモアを愛し、最後まで音楽に親しんでいました。とても安らかに人生の幕を閉じました。私達三人は、平和学園の同窓生であることに感謝しています。

中25年卒 伊藤真美

先日、高校卒業以来36年振りに柳田ひな先生にお逢いして、娘さんやお孫さんの写真を沢山みせて頂き、アット云うまに綾瀬のホームを後にしました。

中28年卒 小川朋子

色々な事情で一昨年迄行方不明でしたが、昨年夏40年振りに26年卒(小学校)の同窓会に出席しました。今後は出来るだけ会合に出席する様努めます。

中26年卒 水野健一

御苦労様でございます。女の細腕で81歳の母親と中三の息子を養っております。ゆとりがなく失礼させて頂きます。

中26年中29年卒 長谷川のり子

いつもご親切にご案内いただきき有がとうございます。私は、四年生から転入し、五年生で転校しまして、二年弱ほどの在校の為、友人も少なくなかなか出席出来ませんので、今後のご案内ご遠慮させていただきます。

中27年卒 竹内敏子

今まで有がとうございました。学校の発展をお祈り致しております。

中27年卒 竹内敏子

53歳、そろそろ通勤(会社まで一時間50分)がキツクなっております。横山先生を中心に時々クラス会をしています。睦察に3年間いてそして平和は心に残っています。

中27年卒 平島伸郎

おせわ様になって居ります。大台に乗った自分を考えさせられます。嫁、姑の関係になって居りました。良いトシを重ねて行きたいと思っております。

中28年中31年卒 石井和子

40年ぶりの学園訪問を心から楽しみにしています。校友会の皆様ご苦労様です。

中28年卒 中西英夫

「まつかぜ」をありがとうございます。平和学園は短かい間でしたが、とても大切な記憶になっています。現在、私は都心の女学院で非常勤講師をしています。





旧姓、宇作原圭子です。

平成4年3月退職し、現在義母と2人+α、支えられての生活です。  
小29年卒 上村圭子

お返事がおくれて、ごめんなさい。  
「平和学園」私にとってはなつかしく、そして、少しさみしく、でもとっても暖かい思い出の学校生活でした。

そして、早人生50年を折り返し子育ても一応終り、主人共々これからの生活をエンジョイしようと思っています。  
小29年卒 中村美江子

「平和」は松風の音と潮の香りの私の人生の原点そのままであってほしい。保育のお仕事10年目に励んでおります。母校の発展祈ります。  
小30年卒 竹下マリノ

「平和学園」この文字を、実に30年ぶりに拝見し、大変懐かしく昔の事を思い出しました。  
今回は残念ながら出席出来ませんが、次回は是非、林先生はお元気でしょうか！  
中33年卒 建入照雄

札幌へ転勤して5ヵ月。豊かな自然と食べ物。仕事さえなければ、こんないい所はありません。でも、もうすぐ冬。  
ころには、雪に震えているかもしれません。  
小31年卒 高垣徹蔵

おそくなり申し訳ございません。昨年夏、何十年ぶりで同窓会に出席出来まして、なつかしくて胸がキュンとなるような思いを致しました。大津さん、深谷さんいろいろありがとうございました。  
あのタイムスリップのあの「とき」を思い出して胸をあつくしています。  
中34年卒 角田和子

幹事の方々、御苦勞様です。各学年別にローラー作戦で一人でも多く集めたいですネ。  
微力ながら努力します。当日出張入ったら失礼しますので……  
小31年卒 藤野継基

高二、中三の息子二人になかなか子ばなれできないでいる母親です。  
小36年卒 伊藤静子

家庭菜園で季節の野菜作りに励み、パン、ケーキ、こんにやくも手作りです、すっかり専業主婦しています。  
学生時代赤点だった家庭科がウソのように好きになり、ミシンかけ、革のバッグ、アクセサリーも全部手作りです。  
小36年卒 小山裕子

年寄と子供の世話、自分の仕事40代としては働くのが当然でしょうか？ 色々なことをせざるを得ず、又、新しい発見もあります。  
小36年卒 大澤瑛美

我が家は2度目の新築と、小中高の入学と、いろいろたいへんな年になりましたが、皆、元気に過ごすことが出来て良かったがたいへんうれしい事だと思っています。  
中40年卒 上元文字

懐かしい新聞を2回もありがとうございました。お世話になっております。  
一、二年は岡野先生、三、四年は佐藤徹先生、五、六年は佐々木先生、あと五十嵐先生、横山先生、松本先生、岡崎先生、福田薫先生、三橋先生、大塚大塚、お世話になり、楽しいことしか覚えていません。  
今まで振り返ることなく来てしま、何のご恩返しもしていません。  
小39年中42年卒 大泉久美子

近況は、ただの主婦（PTAに引つ張られ易いタイプ）  
子供は男児三名（中二、小五、幼稚園）  
寒さに向かっております。おからだを大切に。皆々様によりしくお伝え下さい。  
小38年卒 渡辺久枝

今年は何かと平和学園に縁がありまして、五月中旬に岡崎先生のつどいがあり、横浜で何人かの人達にお会いしました。  
只今、中学、小学校とPTAの役員をしております、二学期は運動会、文化祭、バザーと小さな体をコロコロと回して回しています。  
申し訳ありませんが出席できまので、皆様によりしくお伝え下さい。  
皆様の健康をお祈りしています。  
中41年卒 内田秀子

世話人の皆様いつもご苦勞様です。今回は残念ながら出席できませんが、皆様によりしくお伝え下さい。  
同級生とは30年会っていないので、機会があれば参加したいと思っています。  
現在、地域で子ども達にドッチボールを教えています。  
小38年卒 鈴木敏

娘も、もう五年生。平和学園の中学校再開を望む一人です。  
ど〜〜〜ぞ、よろしくお願ひします。  
中36年卒 草苺佳名子

たった一人の娘も私が六年間を平和で過ごした時の齡を越しました。でも齡は取ってもその時の友人に会うと、中学生・高校生に戻れてしまう不思議が有りますね。  
今頃の子供は可愛想に思います。私は、名前そのままに平和に温かく過ごせた学園に心より感謝して居ります。  
通信欄より  
名簿作りは本当にたいへんでしたでしょう。一クラス23名程の住所を調べる事だけでもたいへんでした。（私が幹事をした時の事を思い出すと）  
まだストーブがなかった中一の時、火鉢で手を温ためたり、たきに石を入れ、熱くなった石をハシカチに包んで持ったり、四つ葉のクローバーを見つけたら、それはそれはノンビリとした本当に温かな学園でした。  
その様な学園で六年間過ごす事が出来た事を幸福に思います。  
世話人会の方々のご苦勞に感謝致して居ります。  
中36年卒 鈴木由紀子

平和学園時代のことは、時々思い出しては、なつかしく、つくづく良い時代だったと思っております。  
私自身は、ほっとひと息つくには、まだまだ間があり、仕事に子供のことにとあぐさく過しております。  
中33年卒 高野ゆり子

御連絡が大変遅くなりましたが、申訳ございませんが、主人 武田龍一良（昭和33年小学校卒）は、平成元年11月20日亡くなりました。生前中は皆様にお世話になりました。まして本当にありがとうございました。  
今回の臨時同窓会費は主人が、愛し、そして、お世話になった平和学園の同窓会の少しでもお役に立てればという気持ちでおさめさせていただきます。

御連絡が大変遅くなりましたが、申訳ございませんが、主人 武田龍一良（昭和33年小学校卒）は、平成元年11月20日亡くなりました。生前中は皆様にお世話になりました。まして本当にありがとうございました。

御連絡が大変遅くなりましたが、申訳ございませんが、主人 武田龍一良（昭和33年小学校卒）は、平成元年11月20日亡くなりました。生前中は皆様にお世話になりました。まして本当にありがとうございました。





今後の平和学園の御発展を心よりお祈り申し上げます。

武田登美子

通信欄より

この夏にミニクラス会を江令子先生を囲んでいたしました。

今は、鎌倉に手作りの学校「鎌倉風の学園高校」をつくらうとしています。その手伝いとか、地域の環境を守ろうとかの運動をしています。残念ですが、出席できません。ご盛会をお祈りします。卒業して何十年もたちますと、

自分のクラスの名簿を完成させていくのさえないへんな作業です。それも一回生からは、どんなにたいへんでございましたし、う。名簿楽しみにして居ります。

中36年卒 富山三保



御連絡下さいましてありがとうございます。ございました。

今年の6月25日に父が、5年間の闘病生活を終えて召天しました。今は、体が不自由になりました母を看ながら、ピアノのレッスンを続けて居ります。

小34年卒 菱倉誠子

世話役の方ご苦勞様、心から感謝します。

小生にとって思い出の先生は、

萬生先生が他界された今は、今城先生だけとなりました。

小34年卒 菊地保夫

一人娘の子育てが終り、私も人並に昼間はパートの日々を送っております。またちょうど11月14日といいますが、私の父のなくなつた日と同じ頃です。おかげでこの日に一年前を思い出し、と...ではなくすみそです。たのしみです。多くの方にあえるとありがたいです。

小34年卒 高橋具子

ご返事遅くなってごめんさい。飯野先生(江先生)の教え(?)を守り、作品づくりと、造形(絵画)教室指導にあけておりましたが、11月14日は週5日制美術筆(世田谷区)の指導で、午前中、どうしても手が離せず出席できません。すみません。

小35年卒 吉田真祈子

この度はお便りを有り難うございました。お知らせが遅くなりましたが、御迷惑をお掛けしてしまいました。実は陽子は、昭和63年7月に帰天致しました。陽子の存命中は、平和学園の皆様一方ならずお世話になりました。たことを心より御礼申し上げます。皆様の上に神様の御恵があらんことをお祈り申し上げます。

小38年卒 故潮見陽子

潮見町子

子育ても終り、自分の時間を楽しんでおります。美しく老いるた

め、スポーツに汗を流す様ががんばっています。

小35年卒 押田美恵子

いつも連絡をありがとうございます。なつかしく楽しみにしております。高2・中3・中1の男の子ばかり、忙しくています。いつも予定がかさなって行けず残念です。皆様に宜しくおつたえ下さい。

小35年卒 相馬千代子

性教育、差別、子育て等の講演を子づれ(3歳児)講演をさせていただきます。残念ながら仕事が入っておりますので参加できませんが、皆様によりしくお伝え下さい。

小38年卒 李 禮子

小学校を卒業して早〇十年も立ちますが、6年間の思い出は、今でも強く印象に残っています。幸い主人の実家が浜竹にありまして、年に何回かは茅ヶ崎に戻ります。平和学園、林間学校の様子は、子どもの頃の印象とこんなに違うのか?と思える事は、すべてカーミニチュアに感じます。

例えば、旧講堂と富士見寮との間の空間のせまき、遊具、考えて見れば、私も小さかった訳ですね。何んだか、おとぎの国に来た感じがした感がありました。

小35年卒 熊切明美

幹事をお引き受けただいてい皆様有難うございます。二十年余サラリーマン生活を続けております。子供が三人もおります。

小35年卒 佐伯康次

時どき平和学園の前を車で通りますが、建物が立派になったのに驚いています。

小40年卒 三橋真弓

子供のころ、ずっと趣味で続けていたピアノを、三年前から新たに勉強始めました。今は、子供達に教えながら、楽しく弾いています。

二年前の十二月一日、偶然いただいたお仕事で、平和学園の教員によるパイプオルガンと歌の演奏会でのピアノ伴奏でした。

小学校の卒業式以来二十数年振りに記念講堂に足を踏み入れると当時の様子が大変懐かしく思い出されました。

小42年卒 大賀久仁子

日頃は御無沙汰で申し訳ございません。御連絡ありがとうございます。私こと 平成二年三月結婚致しまして上記の萩池になりました。今後共よろしく願ひ致します。

ヨチヨチ歩きの子供に手がかかりますので、欠席させて頂きます。級友の皆さんによろしく。

小42年中45年卒 萩池明子

新体育館完成おめでとうございます。当日は、うかがえなくて残念です。

私は、現在小学校2年生と、4歳のふたりの女の子の母親として、専門シユフをしています。来年、下の子が幼稚園に入ると、少し自分の時間が持てるようになるかなというところでです。

「まつかぜ」の中嶋先生、おなつかしいです!先生の影響で、みんな学芸会に「オペレック」を上演するようになったのですね!

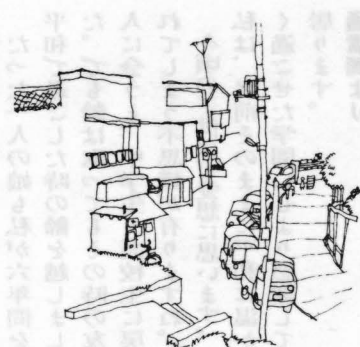
小林勝利先生、お元気ですか? 小43年卒 藤田知恵

長女が来年少小に、次女が幼稚園にそれぞれ入学、入園します。まだまだ何かと手がかかり、なかなか自分の時間がもてません。

小学校の同級生とはお会いしたいとも思っておりますが、なかなか実現できません。皆様はどうでしょうかよろしくお伝え下さい。

東京にいらしたら、是非お電話でも下さい!...住所が実家のままになっていたので、訂正して下さい。

小44年卒 青山真理子





S 58、順天堂大学医学部卒。

H 1、同大学院修了。

現在、関連病院である公立萬南病院に向向中。

本年末より来春、大学に復職予定。

小45年卒 大井宏夫

現在、マレーシア国、クアラルンポール市に在住しています。足

かけ五年になり、五歳と〇歳の二

児の子育てに奮闘中です。

小46年卒 般若澄子

東京にある外資系の会社に勤めています。通勤が辛い毎日です。

個性豊かな人達に囲まれ、充実したOL生活を送っています。

小46年卒 木股加与子

一九七四年に受洗。昨年から聖書学院で学んでいます。将来は、

伝導者になれるように願っています。

近況：、「クラスの仲間がどうしているのかな?」と思います。

コピー会社のメールマンとして働きながら、伝導師になるべく学んでいます。

小46年卒 錦織 亮

九月に出産致しましたので、残念ながら欠席させていただきます。

住所が変更になりましたので、よろしくお願致します。

小50年卒 内田結花

平成五年になりますと、氏名が変わります。

小50年卒 長谷川順子

結婚して半年近くが過ぎました

が、日々の生活に慣れるのが精一杯で、

ゆっくりと昔を思い出すこともなく

毎日を送っていました。

学園からのお便りは、母校を思い出させてくれる機会になりました。

出させてくれる機会になりました。

だが、あいにく忙しい時なので、欠席させていただきます。

小48年中51年卒 小泉愛美

結婚して九年。小学校三年の女の子と、

小学校一年の男の子と、年少の男の子を持つ主婦になっています。

毎日忙しく送っています。

小48年卒 小川由美子

「つどい」の企画・運営たいへんご苦労さまです。

学校五日制の恩恵で、当日は職から解放されますが、家で子守が

まっております。今年の五月に、長女 奏未(かなみ)が生まれ、

毎日おかわらわです。

皆様どうぞよろしくお伝えください。

(住所が変更になりました)

小48年卒 岡崎一実

今年二月に結婚しました。

仕事と家事の両立に悪戦苦闘しております。

小51年卒 山口加奈江

高校を卒業してから、あることを通して、

学校在学中は、まったく行つたことがなかった教会に行くようになり、

今、働いている場所もイエス様が導いて下さり、入社して三年と五カ月たちました。

ワキアイアイと楽しく働かせてもらっています。

今年の夏は、『ジェリコ・ジャパン』という日本のリバイバルの為に聖会に参加したりして、充実した日々を過ごしております。

主の御手の中で!!

小53年中56年卒 木村公美子

在米中、日立アメリカ研修中。元気にしております。

小56年卒 小林 毅

十年近く、平和小へは行ってないので、かなり様変わりしたと思います。

私自身も来年で学生生活を終える社会人として働く事になります。

そこで、なつかしい母校を再び見たいと思ひまして、参加を希望致します。

小57年卒 小沢克也

毎日張り切ってお勤めしています。

名簿づくり頑張ってください。

小57年卒 高村理恵

大学三年目を楽しく過ごしています。

残念ながら欠席します。

あの時の青春は、とても充実した毎日でした。

卒業して数年たちましたが、今になって本当に年を取ってしまったような気持ちです!!

今年の春、短大を出て久しぶりに我が家へ過ごし、

来年から就職確定で、待ち遠しいところです。

今年の半年間は資格取得の為に、

ワipro・タイピストを通い、今は、

バイトしながらカラーの勉強中です。

小59年卒 三橋貴美代

平和学園小学校の先生方、こんにちは。

私は、今、浪人中です。来年は笑顔で小学校へ遊びに行きます。

小61年卒 福田綾乃

芸術工芸高等専修学校の四年生になりました。

織物の勉強をしています。あと一年学校へ通います。

小61年卒 林 香与子

残念ながら欠席します。

高二になって、一番の青春真っ最中

でございまして、楽しく学校生活を送っております。

小63年卒 三橋佐智代

今、高校一年です。英語が好きで、夏休みはアメリカに短期留学をしてきました。

又、英語弁論等にも力を入れてがんばっている真っ最中です。

H元年卒 見市香緒

函嶺白百合学園中学校の二年生です。

この季節になると、観光客で登山電車はにぎわいます。

空気がとても澄んでいておもしろいです。

平和の後輩が入って来ないので残念ですが、私は楽しく通っています。

H 3年卒 鈴木優香

札幌市立西岡中学二年在学中。冬の寒さにはげず頑張っています。

H 3年卒 鈴木留衣

中学に入って小学の時と同じように吹奏楽部に入部して、まだ現役バリバリです。

今現在(10月10日前後)はカゼで、連日連夜38℃〜39℃の熱に悩まされています。

それをのぞけば元気でやっています!!

H 3年卒 浜砂理恵

<p><b>中学生徒募集</b></p> <p>募集 40名(女)</p> <p>試験日 2月1.3.6日</p> <p>説明会 11月12日(土)</p> <p>問い合わせ先</p> <p>☎ 0467(87)0132</p>	<p><b>小学生児童募集</b></p> <p>募集 30名(男女)</p> <p>試験日 10月25・29日</p> <p>☆詳細は下記まで</p> <p>お問い合わせ下さい</p> <p>☎ 0467(82)0093</p>
--	---





### 男の子の家庭科

林 八重子先生

村島先生は終戦後は、直ちにこの自然にめぐまれた環境と、古い建物ながら、講堂、教室、寮舎とそろっている林間学校を残され、かねてより、キリスト教の学園創立に理想を抱いていらつしやいましたので、柳田先生と、協議、賀川先生の御助力を得て、実現、平和学園となりました。

林間学校はそのスタート生徒ごと、昭和21年に小学校となり、22年に中学校、23年に幼稚園が出来ました。ここから私は学園の末席に加わえられ、最初は、幼稚園のお手つだいをさせて頂き、小、中の家庭科の授業には出張してゆきました。小学校の四年生と思いましたが、お裁縫を教えることになり、お針仕事などときらわれないように、歌に合せて、リズムをとり、針のはこび指のうごかし方など、一生懸命でしたが、面白がつて結構たのしかったようです。あきてくると、立ち上って、50センチの物差しで、「やー、やー」と剣げきのはじめります。この坊ちゃん達は、顔も名前も忘れないのです。若くして亡くなられた、鈴木竜二さんは、とても、家庭科が気に入って、毎日、夕食のあと、道具を持

ち出し、何か針仕事をして楽しそうです。とお母さまが小声でつけて下さいました。二、三の卒業生に電話でこの頃の事をたづねましたら、雑巾をぬった。今でもボタンなど自分でつける。電球入れて、靴下のつくろいしたのはとても役だった。と答えがかわってききました。戦後の衣料品はずい分苦勞し、雑巾にする布さえ不自由しました。このクラスは中三の修学旅行に担任の柳田先生が健康上御無理という事で私が引率者でした。残った先生も、出かけた生徒も、引率者の私も、その上、雨が降って、松島も、何となく、すぐれなく、ついていけませんでした。その中、又、皆様にお会いしたいと思っております。



### 私の中の平和

(旧姓 田村先生) 大杉安都子

平和の思い出をもし書き出したら本、何冊にもなり、語り出したら三日三晩はかかりそうです。平和とは、私にとってそんな学校です。教師として仕事をしていたというより、子供たちと生活が丸ごとそこにあったという感じで、私の二十代のほとんどは平和一色だったように思います。

校内キャンプ、学芸会、運動会

### 中学校再開

### ♡ 中学校制服 ♡



夏服 冬服 共、ベストは可能、夏服は取りはずし

長い間、あちらこちらから中学の再開を望む声がかきこえていました。念願かなって、今年度より中学が再開されました。実に11年ぶりのことです。新しい制服にもなり、新しい気持ちで13名の生徒が中学生生活をはじめました。高校生にとっては、可愛らしい妹であり、小学生にとっては、憧れのお姉さんという所でしょうか。中学生の教室が、小学校のちょうど向かい側にあるということで、礼拝の行きかえり、休み時間など、中学生を目にすることが多くあり

### 柳田先生を偲んで

小学校同窓会長 大石茂生

学園の草創期に尽力された柳田ひな先生が四月二日綾瀬の病院で老衰のためお亡くなりになりました。二年程前に発行された同窓会誌「まつかぜ」第一号で先生は「なつかしい日々」のご投稿をいただいたばかりであり残念です。

村島先生ご夫婦と共に平和学園の前身である平和女学校(昭和二十一年春誕生)の創設に力を注がれたこと、弱い人をいたわるといふ伝統の中、自由で平和なあたたかい学園づくりに父兄を巻き込みながらのご尽力に深い敬意を表します。

先生は一人娘の幸ちゃん(フィランド在住・同級生で現在は結婚して YUKI SAIEN)とお孫さんのピーター君をいとおしみ、一時フィンランドで日本人学校の校長を務められたと聞きました。この三月の卒業式の祝辞で、国際的に力強く活躍している幸ちゃんのエピソードを紹介したのも何か因縁深いものを感じます。その後先生は、やはり晩年は神奈川県での望みで、単身帰国され鎌倉や綾瀬に住まれ、最近はいよいよ軽いや病気がちで道志会老人ホームと病院の間を行き来されていたようでした。そして病状悪化したので一時帰国していた幸ちゃんやピーター君が見取る中で静かな昇天だったそうです。先生は遺書の中で「献体」を申し出られました。その関係で、遺骨が戻るのが一年後になってしまわけてすが、その後で平和学園に

た場所で遺族や教え子に見送って貰いたいとの伝言が付け加えられていたそうです。ところが……ちようどその場へ見舞った教え子たち(昭和二十六年卒業生)の機転とチームワークの良さが発揮されました。極光会(昭和二十五年中学校卒業生)その他関係者への連絡が取られ、飯野学園長のご好意で会場としてグリーニアホールを拝借し、直ちに故柳田先生を偲ぶ会の準備が進みました。勿論、あまりにも突然のことでもあり関係する皆さんに案内が行き届かなかったことは残念でしたが、亡くなった翌日の四月三日(日)に同窓生や旧先生方多数が集まれたことは大きな喜びです。今は各方面で活躍中の同窓生が上着を脱いで、長テーブルや椅子を運び出したり飲食物を買

ます。はつらつと、新鮮な子ども達をみていて「中学が再開されて、よかった！」としみじみ思わされます。幼稚園から高校まで一貫した教育は、我々も又、卒業生も皆希望するところのものです。また昔のように、全校生で楽しい行事ができればいいなと夢のようなことを考えています。願わくは、さらに希望を言わせてもらおうと、男女共学であれば、なおいいなと思えます。

一つ一つ夢がかなって、さらに温かい学園が実現していけばいいですね。中学再開は、その第一歩なのかもしれません。

### 編集後記

まつかぜ 号をお届け致します。今回は一年前いただいた葉書を中心のせてみました。懐かしい友達の名前をみつけたし、又、旧交を暖めて頂ければと思います。仕事や家事の合間に集まり頑張りました。どうぞ、隅から隅まで目を通して下さい。 — 深谷 —